

神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年3月2日 作成 神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第8週 2016年 2月 22日 ～ 2016年 2月 28日

設置定点数 48 ケ所

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	255	117	98	75	270	105	182	329	350	1,781	3	18	54	65	80	113	124	116	120	140	102	362	59	55	97	123	71	52	16	11

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

小児科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	1							3	1	5		2	1									2		
咽頭結膜熱	3							4	1	8				1	4	2			1					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	5	7		3	1	1	11	28	63				3	4	8	10	6	3	11	4	8	1	5
感染性胃腸炎	15	5	9	12	26	9	22	49	17	164	4	7	20	13	14	19	8	10	10	11	12	17	4	15
水痘					1	1	3	1	1	7			1	1		1	2			1		1		
手足口病																								
伝染性紅斑	1				5		2	1		9			3	1			1	1		1	1	1		
突発性発疹							2	3	2	7		1	5	1										
百日咳																								
ヘルパンギーナ																								
流行性耳下腺炎			1		3		2		2	8					1	1	2		4					

平成28年2月25日、神奈川県で国内4例目（すべて海外輸入例）となるジカウイルス感染症患者が確認されました。ジカウイルスを保有する蚊に刺されることで感染します。現在の流行地域は中南米及びその周辺地域です。国内で感染した例はありませんが、蚊の活動が活発になる5月～10月は注意が必要です。潜伏期間は2～12日、主な症状は軽度の発熱、発疹、関節痛、関節炎、結膜炎などです。また、現在、小頭症や神経障害とジカウイルスとの関連性について調査が行われています。予防として蚊に刺されないことが重要です。海外の流行地域において屋外で活動する場合は長袖・長ズボンを着用し、蚊取り線香等虫の忌避剤を使用しましょう。

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎							1			1													1						

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

東灘区○アデノウイルス感染症1例：年齢・性別不詳（6101）
灘 区○マイコプラズマ感染症1例：10代女（6202）
垂水区○病原性大腸菌感染症1例：性別・年齢不詳（6804）
垂水区○細菌性腸炎（カンピロバクター）1例：性別・年齢不詳（6804）

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は0人です。

【市内の感染症の状況】

○インフルエンザの定点あたり患者数は37.1人です。
先週に引き続き警報レベルを超えています。（先週は40.4人）
○平成28年2月5日、ジカウイルス感染症が感染症法の四類感染症に指定されました。疑い患者を診察した場合は保健所までご連絡ください。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [検索](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

[（トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向）](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年3月2日 作成

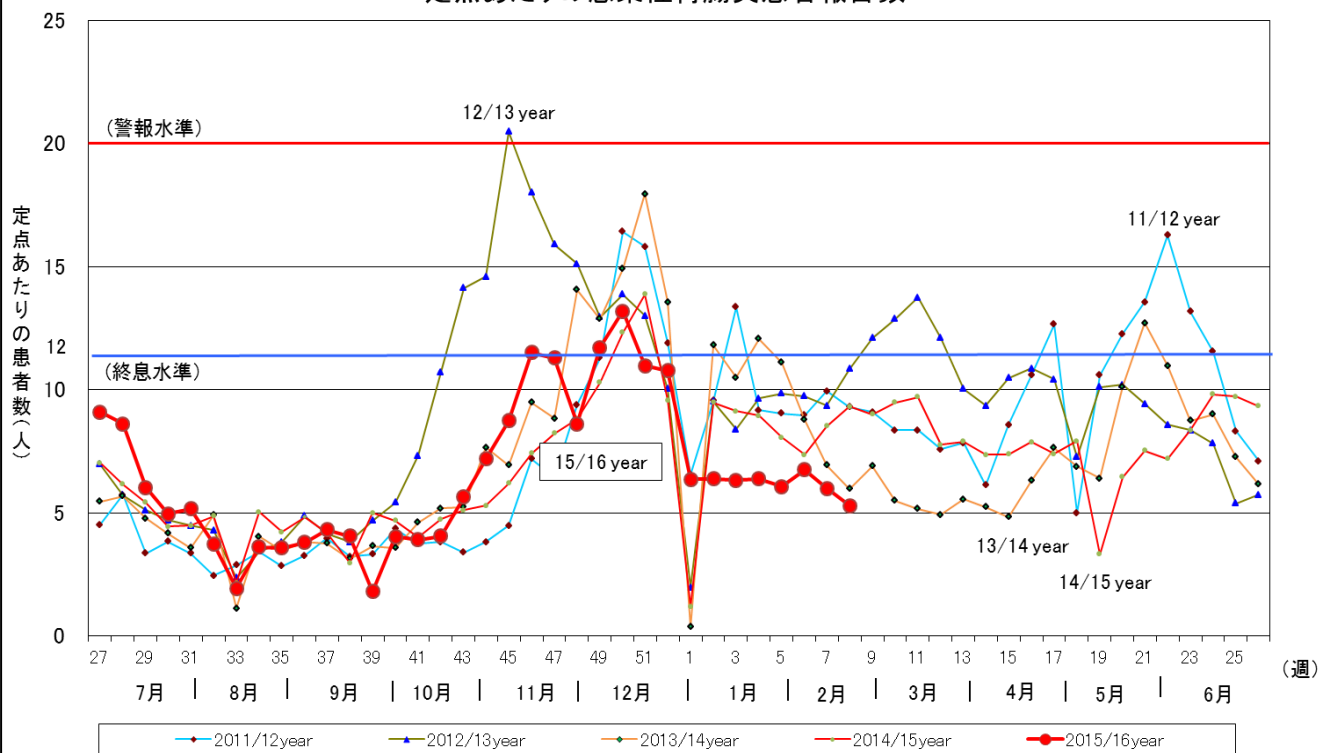
全数把握対象感染症発生状況

今週の届出はありません。

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
アデノウイルス1型	咽頭拭い液	東灘	1歳6か月男児(2/17採取、39.3℃、咽頭結膜熱)
B型インフルエンザウイルス (山形系統)	鼻腔拭い液	東灘	10代男性(2/17採取、発熱あり、インフルエンザ脳炎、ワクチン未接種)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



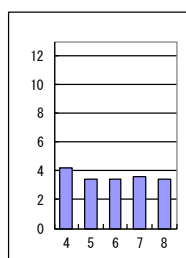
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 4 週 平成28年1月25日

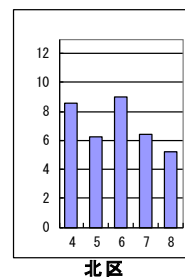
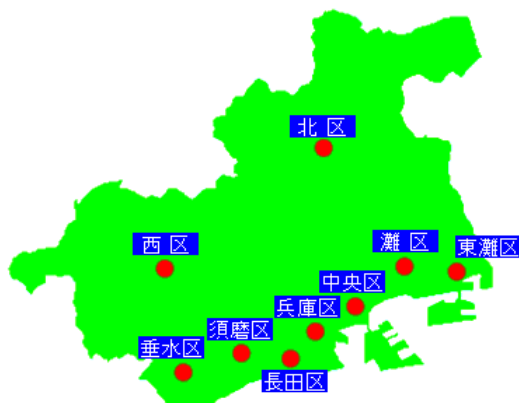
～

第 8 週 平成28年2月28日

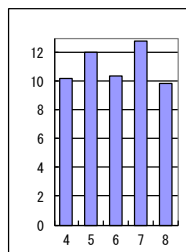
感染性胃腸炎



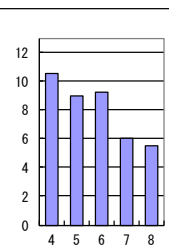
西区



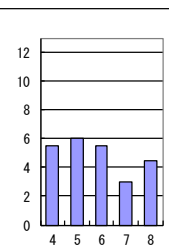
北区



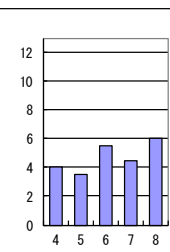
垂水区



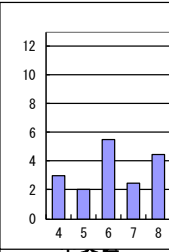
須磨区



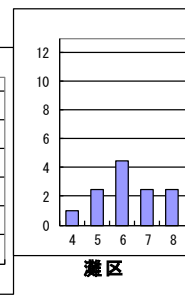
長田区



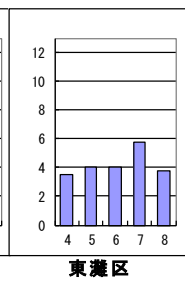
兵庫区



中央区



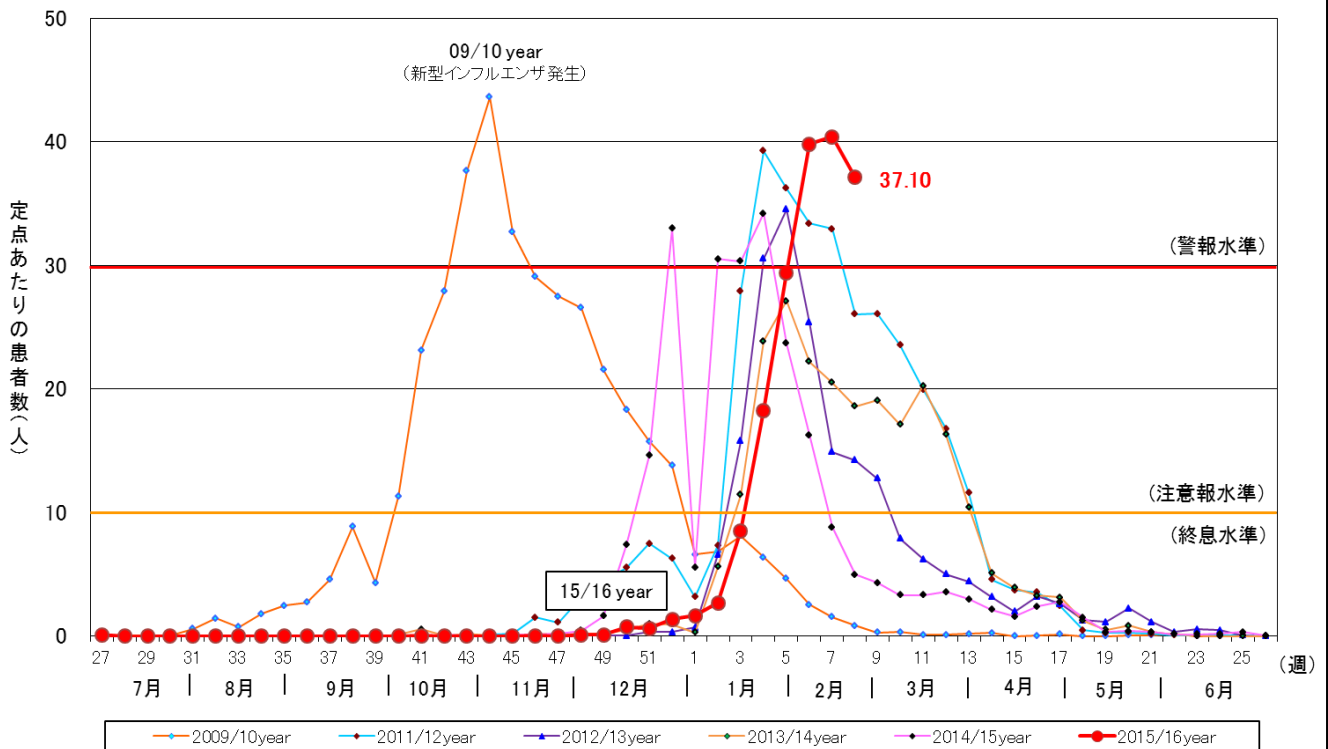
灘区



東灘区

※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりのインフルエンザ患者報告数



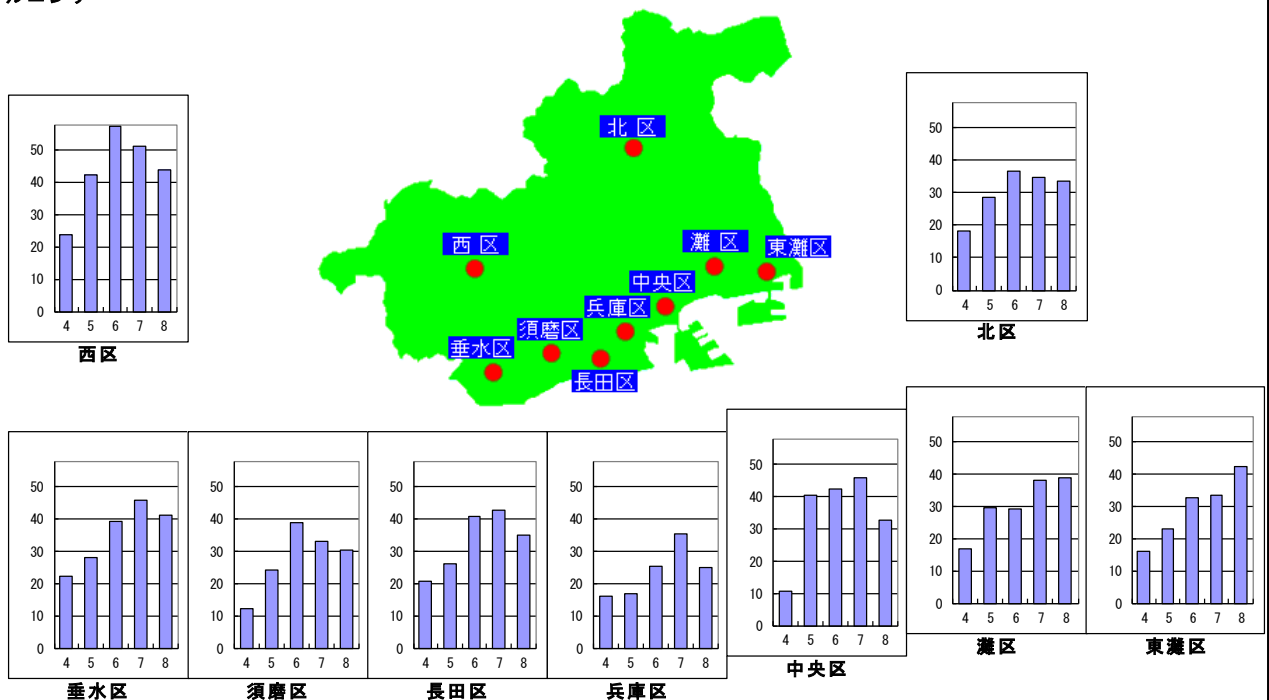
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 4 週 平成28年1月25日

～

第 8 週 平成28年2月28日

インフルエンザ



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。